

## 木寄せ集材 数 量 計 算 表

項 目	計 算 式	数 量	備 考
計算式	$C_m(\text{サイクルタイム}) \quad C_m = T_1 + T_2 + T_{12}$		
	$T_1(\text{荷掛け荷積み時間}) \quad 0.64 \text{ min}$		
	$T_2(\text{荷下し時間}) \quad 0.17 \text{ min}$		
	$T_{12}(\text{木寄せ集材時間}) \quad 1.92 \text{ min}$		
	木寄せ集材量 $0.35 \text{ m}^3$		
	$1 \text{ m}^3$ 当たりサイクルタイム $7.80 \text{ 分} / \text{m}^3$		
	運搬量	200 $\text{m}^3$	
	地形傾斜	17 度	
	木寄せ集材距離	30 m	
1時間当たり運搬量		7.69 $\text{m}^3 / \text{h}$	
10 $\text{m}^3$ 当たり運転時間		1.300 h	

サイクルタイムはグラップル(ウインチ付き)(中※)を設定 ※0.25級、機械重量:6.9t

地形傾斜及び集材距離によりサイクルタイムが変わるため、現地状況に応じ変更すること。

サイクルタイムの考え方については、「低コスト作業システム構築事業事業報告書(平成22年3月発行)H21年度林野庁補助事業 低コスト作業システム構築事業(P15)」に基づき算出すること。